

教育雑誌特集一覧 [2026年1月号]

号数	特集記事
兵庫教育	<p>【特集】「絆」を深め、つなぐ、「兵庫の防災教育」の推進—震災から30年 これからに向けて— 震災から30年 減災復興学の果たす役割(兵庫県立大学大学院 永野康行)／「つながり」の力を育む防災教育～震災から30年にわたる兵庫県の防災教育の実践より～(兵庫県立大学大学院 阪本真由美)／教育実践(赤穂市立原小学校・神戸市立太田中学校・県立明石北高等学校)</p>
指導と評価	<p>【特集1】学びの充実に向けた教育DX 教育DXは何をめざすのか／「自立した学習者」の育成に向けて／デジタルとアナログのほどよいバランスを求めて</p> <p>【特集2】スクールロイヤーの活用 スクールロイヤーの仕事とは／リーガルマインドを生かした学校体制づくりー不祥事防止の校内研修／不登校への対応／いじめを行った児童生徒への対応／保護者対応におけるスクールロイヤーの活用と問題点</p>
たのしい授業	<p>【特集】ころんでもまたちあがる 人に優しい認識論(板倉聖宣「誤謬論」を読んで)／おきあがりこぼしがおきあがったら／手軽にヨットの模型づくり／道徳授業プラン<パソコン事件>／上手に着地する紙ネコ／年の初めの「お年タマ」／ネパールで三度目の仮説実験授業を！！</p>
教育	<p>【特集1】「教員の働き方改革」の現在と未来 新給特法の解剖—正体としての「支配の論理」／続・「働き方改革」をまっすぐ教育条件整備へ／教員不足、改革はこれからだ／改定給特法成立後の教職員組合のとりくみ／教員の働き方を司法に問う／スクールミドルの果たす「継承」の役割と主務教諭への疑問／働き方改革と学校づくり戦略</p> <p>【特集2】教師と保護者がリアルで出会う 「保護者対応」をひらく／座談会(「教師と保護者がかかわり、語り合うことの価値」)／わが子理解を学校とともに／保護者面談と学校づくり</p>
道徳教育	<p>【特集】学習指導要領改訂へ！「超解説」これからの道徳教育キーワード 解説(学習指導要領改訂へ 今、何が話し合われているのか)／提案(「論点整理」から考える、これからの道徳教育)／「超解説」これからの道徳教育キーワード</p>
授業力&学級経営力	<p>【特集】全解説子どもの「問い」でつくる授業 導入／言語化／発問／しかけ／板書／思考ツール／支援／対話・話し合い／振り返り・発展／単元展開／探究的な学び</p>
月刊生徒指導	<p>【特集】生徒の将来、生徒のいま 子どもの「いま」と「将来」—教育学的視点から／「子どものため」という名のお節介／生徒の将来といまの幸せに寄与する学校の意義—学習指導の観点から／学校教育を通して自分らしい感性を「発見」する／生成AIを通して広げる「創造的な学び」の可能性</p>
実践みんなの特別支援教育	<p>【特集】学校における性教育の現状と課題 座談会(先生！学校でこそ性教育をお願いします！)／資料(今の時代はマスト！学校での「性教育」)</p>
月刊教職研修	<p>【特集】次期学習指導要領「論点整理」を読み解く—子どもの学びの未来像を描く 中教審「論点整理」を読むに当たって／子どもに実現したい二つの学びの姿—これからの学校がめざすもの／論点整理の解説(①基本的な考え方：三つの方向性 ②質の高い、深い学びの実現①—中核的な概念/学びに向かう力、人間性/見方・考え方 ③柔軟な教育課程編成—多様性の包摂/調整授業時数 ④高等学校—教育課程の柔軟化/単位制/産業教育/入学者選抜 ⑤質の高い、深い学びの実現②—デジタル学習基盤 ⑥情報活用能力の抜本的向上 ⑦「余白」の創出 ⑧学習評価の在り方 ⑨カリキュラム・マネジメント/幼児教育/子供より主体的な社会参画 ⑩特別支援教育)</p>
中等教育資料	<p>【特集】[高等学校]各教科等を交えて語り合う④～学習評価の充実～ 座談会／論説(高等学校国語科における学習評価の充実)／論説(高等学校芸術科における学習評価の充実)／論説(高等学校情報科における学習評価の充実)／論説(高等学校福祉科における学習評価の充実に関する包括的考察)</p>
初等教育資料	<p>【特集Ⅰ】学習指導要領実施状況調査結果を踏まえた学習指導の改善・充実① 解説(「令和四年度小学校学習指導要領実施状況調査」の結果について)／論説1(国語科)／論説2(社会科)／論説3(算数科)／論説4(理科)／論説5(音楽科)</p> <p>【特集Ⅱ】[生活]身体を通した心を動かす体験 解説(身近な人々、社会及び自然に関わる楽しさを味わう学習活動)／論説(心を動かす体験を生み出す学習環境づくり)／事例1(1学年「学校探検とアサガオの栽培活動」)／事例2(1学年「ふゆをたのしもう」)／事例3(2学年「飼育活動」)／事例4(2学年「自分たんけんたい」)</p>
特別支援教育研究	<p>【特集】ウェルビーイング～幸せな教育のカタチ～ 論説(教育分野における「ウェルビーイング」という言葉の広がり可能性)／実践①(自分の「やりたい」「知りたい」をかなえる学びづくり)／実践②(作業療法士と連携した「まちOT」の取り組み)／実践③(「自分にもできる！」ウェルビーイング)／実践④(生徒一人ひとりの「自分らしさ」を支える軽井沢高校の挑戦)／実践⑤(合言葉は「ゆっくり・のんびり・まったり」)／実践⑥(「自己理解」と「周囲の理解」の相互的なアプローチから、児童一人一人の豊かな生活を育む)／実践⑦(地域と結ぶ★)／実践⑧(「させる」指導から「支え、任せる」指導へ)／実践⑨(誰もがあんきに行ける学校のカタチ)／実践解説(ウェルビーイングの向上を目指す学校づくりと教師の役割)</p>

※ 最新号の貸出はできません。バックナンバーは貸出できます。